

子宮頸がんワクチン接種をご検討されている方へ

定期接種（公費接種） …………… ガーダシル（4価） / シルガード9（9価）

対象：小学校6年生から高校1年生の女子（16歳になる年度の3月まで）

キャッチアップ接種（公費接種） …………… ガーダシル（4価） / シルガード9（9価）

対象：平成9年度生まれから、平成17年度生まれまでの女子（令和5年度に18歳～26歳になる女子）

※令和4年4月1日～令和7年3月31日までの**3年間限定**



任意接種（自費接種）

対象：9歳以上の**男子** …………… ガーダシル（4価）のみ

平成8年度より前に出生した女子 …………… ガーダシル（4価） / シルガード9（9価）

受診の流れ

当院地域連携室（0980-52-2719）にお電話いただき、「子宮頸がんワクチン外来」をご予約ください。
紹介状は不要です。



予約日 担当医よりワクチンの種類、効果、副作用、費用などについて説明があります。

説明を聞いた上で接種をご希望される場合は、当日接種も可能です。

ご検討される場合は、後日に接種することもできます。



費用：任意（自費）接種の場合（10%の税が別にかかります）

	初回接種	2回目以降	3回合計金額	カウンセリングのみ
ガーダシル（4価）	14,438円	11,558円	37,554円	2,880円
シルガード9（9価）	23,050円	20,170円	63,390円	2,880円

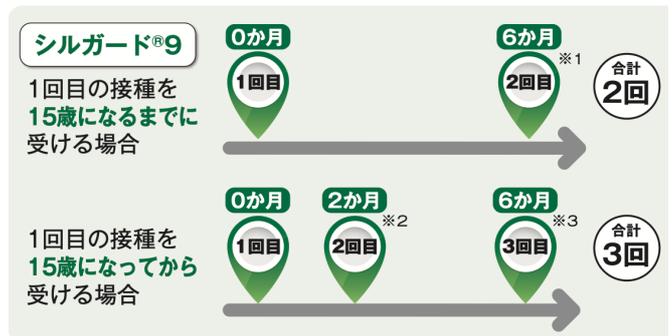
※公費接種の場合、自己負担はありません。

接種スケジュール



少なくとも下記以上は空けて接種

※1（5ヶ月） ※2（1ヶ月） ※3（2回目から3ヶ月）



～ ご注意いただきたいこと ～

※ご自身の接種歴が不明な場合は、事前にお住まいの市町村でご確認ください。接種後に公費対象外であることが判明した場合は、自己負担となります。

※子宮頸がんワクチン外来では、ワクチン接種以外の診察、検査、処方を行うことはできません。

※ワクチン接種後30分間は院内で経過観察が必要です。お時間に余裕を持ってお越しください。

※ワクチン接種後の局所の痛み、腫れなどは多くの場合が一時的な症状です。

症状が持続する場合は、産婦人科外来の受診をお願いいたします。

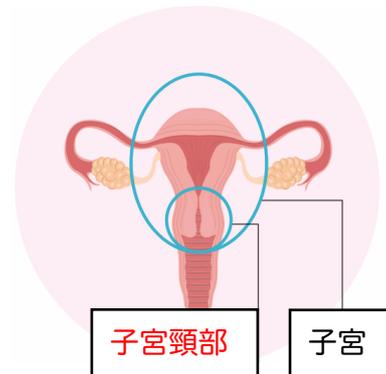
接種後の症状で受診された際は保険診療となりますので、定期接種の方でも自己負担が発生します。

あなたと関係のあるがんがあります



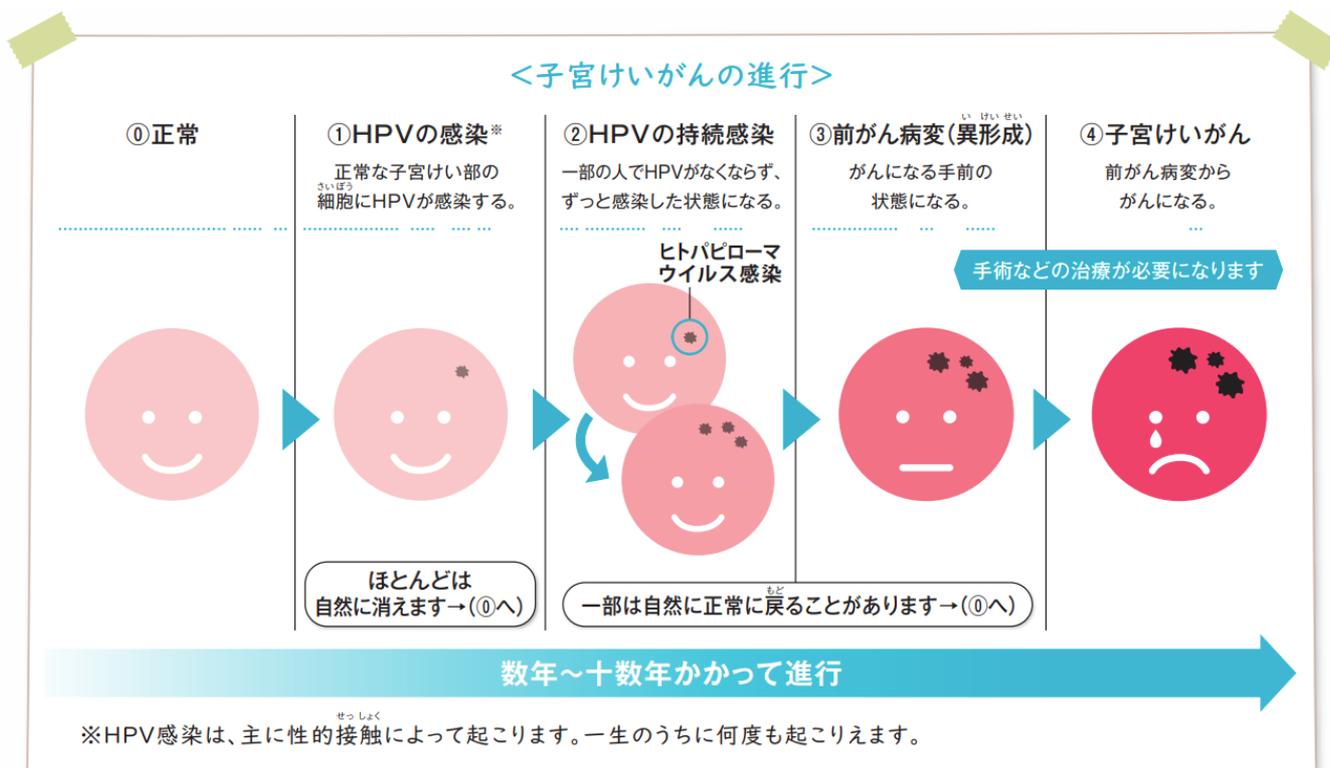
大切なお知らせです。ワクチンで**救える命**があります。

- ・子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。
- ・子宮頸がんは、若い世代の女性のがんの中で多くを占めるがんです。
- ・日本では毎年、約 11,000 人の女性がかかる病気で、さらに毎年、約 2,800 人の女性が亡くなっています。
- ・患者さんは 20 歳代から増え始めて、30 歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう（妊娠できなくなってしまう）人も、毎年約 1,200 人います。



< 子宮頸がんにかかる仕組み >

- ・1982 年、ドイツのハラルド・ツァ・ハウゼン氏により、子宮頸がんのほとんどがヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスの感染が原因であることが発見されました。
- ・HPV には 200 種類以上のタイプ（遺伝子型）があり、子宮頸がんの原因となるタイプが少なくとも 15 種類あることが分かっています。
- ・HPV に感染しても、すぐのがんになるわけではなく、いくつかの段階があります。



< 子宮頸がんの治療 >

- ・子宮頸がんは、早期に発見し手術等の治療を受ければ、多くの場合命を落とさず治すことができます。
- ・進んだ前がん病変（異形成）や子宮頸がんの段階で見つかり、手術が必要になります。
- ・病状によって手術の方法は異なりますが、子宮の一部を切り取ることで、妊娠したときに、**早産のリスクが高まったり、子宮を失うことで妊娠できなくなったりすることがあります。**